

・民主党の3つの構成部分。

ア) 頭 党執行部 は右へ。

アメリカ、財界の圧力と国民の期待の板挟み。最終的に構造改革、最終的に日米同盟に落ち着く。

イ) メタボな胴体 小沢、地方と新人議員 は後ろ向き。

民主党による自民党利益誘導型政治で民主独裁政権ねらう。

ウ) 手足 共産党、社民党、運動団体と接触するようになった中堅議員グループ(長妻、山井議員など) は左へ。マニフェスト志向。

3つの構成部分の力関係の急速な変容がジグザグの原因。頭と胴体の対抗、脇に追いやられる手足。

・安保と憲法では、3つの構成部分の力関係はより厳しい。

頭と胴体は日米軍事同盟、将来の改憲で一致。手足も弱く、外からのよほどの運動がないと変わらない。国民世論と運動で動揺。

民主党政権で改憲はどうなる。

・明文改憲は遅らせることができる。

鳩山首相は民主党きっての改憲派だが、改憲反対の声を十分認識している。連立相手の社民党の主張への配慮、連立政権合意の攻防。

国民投票法(改憲手続き法)も始動させないことは可能。民主党は、07年参議院で安倍政権での強行に反対。国民の声を受けて改憲問題で慎重化、改憲手続き法から手を引く。09年6月11日、衆院憲法審査会規程強行採決に反対。

・明文改憲できず、アメリカの圧力が強まれば、9条を変えないまま自衛隊を海外派兵できるように解釈改憲に踏み込む。

私たちは今何をすればよいのか? 「九条の会」の新しい課題

・新しい政治情勢と「九条の会」

伸び悩み? 世論調査の再転換

読売世論調査	08・4・6	改憲賛成	42.5%	反対	43.1%
	09・4・3	"	51.6	"	36.1

明文改憲が後景に。一服状態。

・3つの新しい課題

ア) 解釈改憲の動きに機敏に対処する。

イ) 解釈改憲実行体制のための国会の非民主的な変質を許さない。

内閣法制局長官の答弁禁止に反対する。衆院比例定数80削減を阻む。

ウ) 改憲阻止から憲法の実現に。

9条の実現は日本だけではできない。東アジアの平和を保障して初めて実現する。

25条の実現を。

憲法の力を確信し、第2歩へ向けて前進しよう。

催し物のお知らせ

「核兵器のない世界をめざして」

と き: 1月21日(木)午後6時30分~

と ころ: 神戸市勤労会館多目的ホール 資料代1,000円

講 師: 富田宏治・関西大学教授、原水爆禁止世界大会起草委員長 主催: 兵庫県勤労者学習協議会

「制裁より対話戦略を 日朝交渉の挫折と「救う会」の運動

と き: 1月29日(金)午後6時~

と ころ: あすてっぴ神戸セミナー室3(湊川神社西北、婦人会館北)

講 師: 蓮池透氏 主催: 兵庫県弁護士9条の会

映画「いのちの山河~日本の青空」制作協力券あります(1,000円)

明石試写会: 10年2月13日(土)午後2時30分~ アスピア明石北館・生涯学習センター9階

第32回世話人会 と き: 10年1月23日(土)午後2時~4時

と ころ: 岩岡連絡所多目的ホール(小)

どなたでもご参加下さい。DVD「アフガンに命の水を」(ペシャワール会製作)上映します。

憲法9条の会・岩岡 連絡先: 白井篤子(078-967-2758)

